



H-N5 シリーズ 取り付け説明書

取付する扉をご確認ください

開き戸の左勝手

吊元が左にある

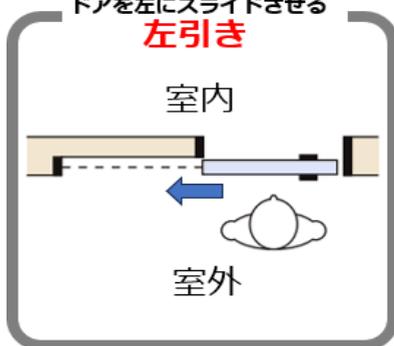
左勝手のドア



引き戸の左引き

ドアを左にスライドさせる

左引き



取付説明は、2~10ページ

開き戸/右勝手

吊元が右にある

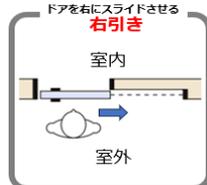
右勝手のドア



引き戸/右引き

ドアを右にスライドさせる

右引き



取付説明は11~23ページです。

左勝手/左引き 施工注意 3点

▼取付板について



① ケーブル引き出し穴です。被覆&ケーブルを含め、スルスルとケーブルが抜き差しできない場合、室外機からの指紋/暗証番号/ICキーの通信できずが不具合が発生します。扉の開口穴に余裕を持たせてください。



② ケーブル引き出し穴の、上記の真下にある2か所の穴が室外機とのネジ止め箇所です。間違えると室外機に不具合が発生します。お気を付けてください。

▼ストライクについて



マグネット



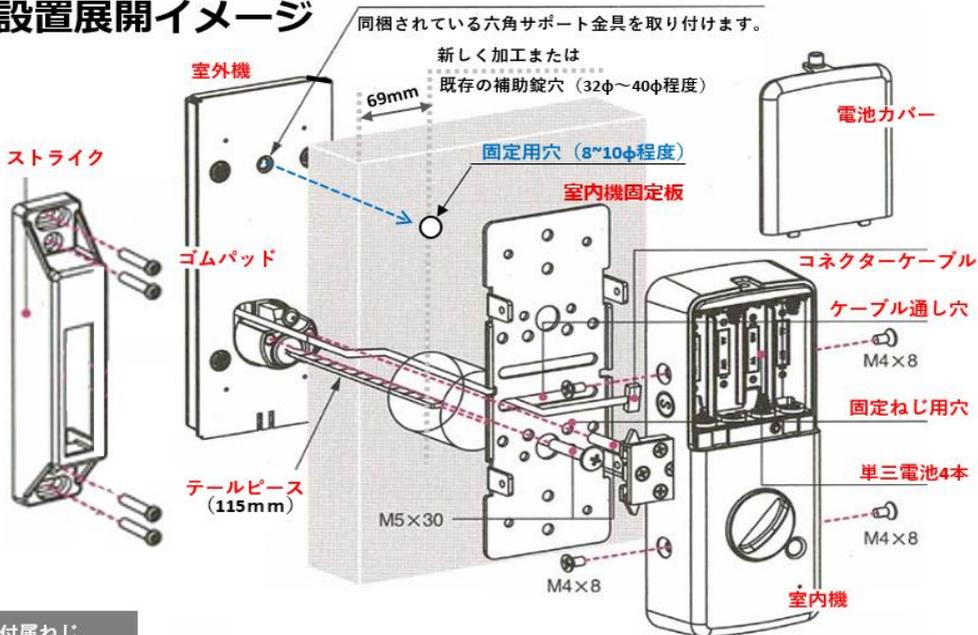
オートロック
センサー

③ストライクにマグネットがあります。室内機の「Sマーク」にマグネットの位置が合わないとオートロックセンサーが検知せずオートロックが作動しません。ストライクの向きを確認ください。

※取付完了後、必ずドアを開けた状態で登録・設定を行ってください

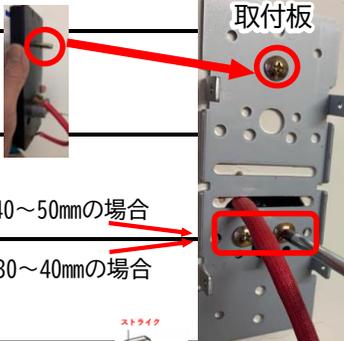
開き戸 左勝手 / 引き戸 左引き の 説明になります。

設置展開イメージ



付属ねじ

 六角サポーター 1本	 M5×40 扉厚40~50 3本	 M5×30 扉厚30~40 3本	 P4×20 ストライク用 ドリルねじ 8本	 M4×8 室内機固定ねじ 4本
--	---	---	---	---

写真	用途	取り付け場所
	六角サポーター M5-20 1本 室外機 上部のねじ止め	
	M5-40 3本 室内機プレートと 室外機のねじ止め	戸厚40~50mmの場合
	M5-30 3本 室内機プレートと 室外機のねじ止め	戸厚30~40mmの場合
	P4-20 8本 ストライクのねじ止め	ねじ、予備あり 
	M4-8 4本 室内機プレートと 室内機のねじ止め	左右上下4か所止め 

◆取り付けに必要な道具（ご自身でご用意ください。）



扉の材質に応じて選択

木製の扉



鉄、アルミ製の扉



いずれもドリルビット径は

8mmから10mm

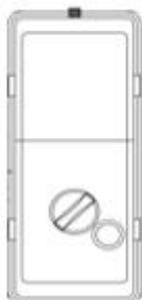
※電動ドリル、ホルソー、ドリルビットをお持ちでない場合、セットになった「DD-01（デーデーゼロワン）」がございます。



◆製品内容物



〈室外機〉



〈室内機〉



〈ストライク〉



〈ストライクスペーサー〉



〈ICカード〉



〈単3電池〉



〈非常キー〉



トラスねじM5-40 3本
 トラスねじM5-30 3本
 皿ねじM4-8 4本
 タッピングねじ 4-20 4本

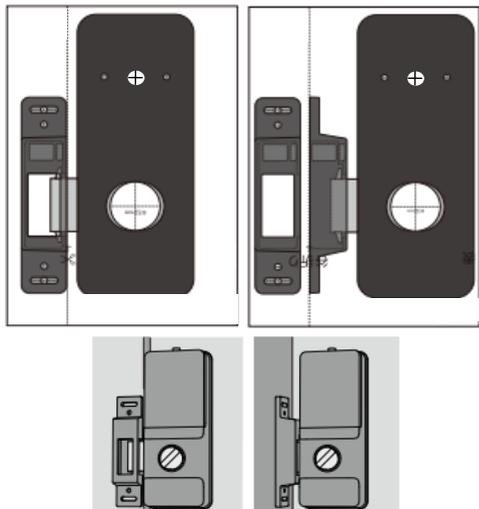
※商品は電子錠の機種により 個々の絵（デザイン）が異なります。

〈1〉 取付位置決め～取付穴加工

取り付ける位置を決め、マスキングテープで設置台紙を扉に貼ります。
ストライクと室内機をあてがいながら開閉確認を行います。

① 設置台紙の当て方

設置台紙は、必要に応じてカットしてご使用ください。上下2か所の穴の中心に、ボールペンの先などで穴を開けておくと後で印が付けやすくなります。



ドリルビット 8~10mm
(六角サポーター 実測6.5mm)
ホルソー 32φ~40φ



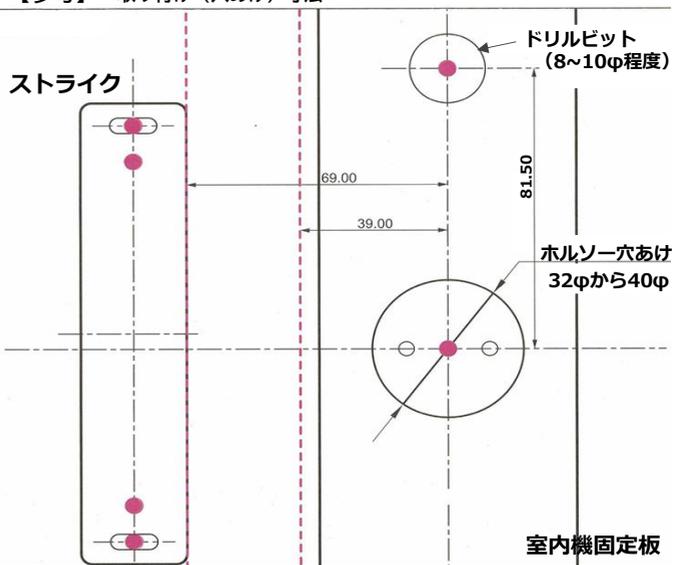
(参考資料：軸受けは実測29.6φ)

台紙を点線でカットし(ストライク部分と室内機部分を分離) マスキングテープで固定してください。ストライクと室内機を台紙に合わせて当ながらドアを開け閉めし、ストライクと室内機が干渉せず問題なく開閉できるか、デッドボルトを出し入れた際にストライクにきちんと収まるか等をチェックしてください。

② 穴を開ける場所の中心に印を付ける

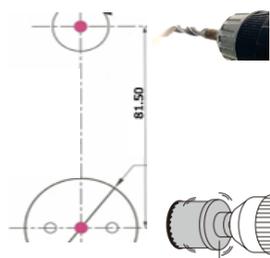


【参考】 取り付け(穴あけ)寸法



上下2か所 の穴の中心に印を付けます。ネジ穴を開ける必要がある場合はネジ位置にも印を付けますが、後ほど位置を微調節する可能性があります。ネジ留めをする直前まで、穴を開けないようにしてください。

③ 印に合わせて穴を開ける



ドリルビット 8~10mm

取り付け位置を決定したら、印に合わせて穴を開ける。
上下2か所 の室外機取り付け穴

ホルソー 32φ~40φ

・ストライク取り付け用ネジ穴（必要に応じてドリルで穴を開けてください。）
開けた穴のエッジ部分にヤスリをかけて滑らかにしておくと、設置しやすくなります。

<2> 室外機、室内機の取付

■室外機に六角サポーターを取り付けます。



上部の穴

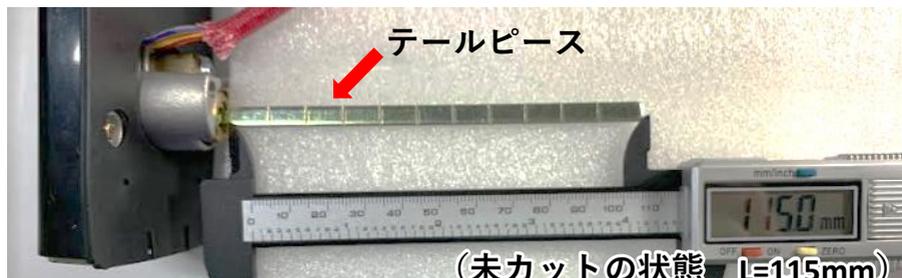


六角サポーター



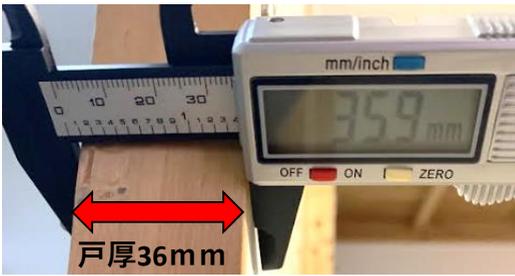
完了

■戸厚に合わせて テールピースをカットします。

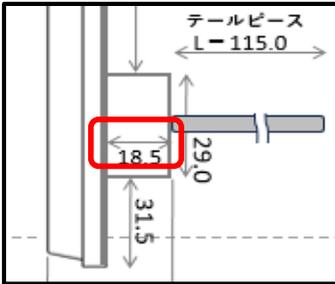


【参考】

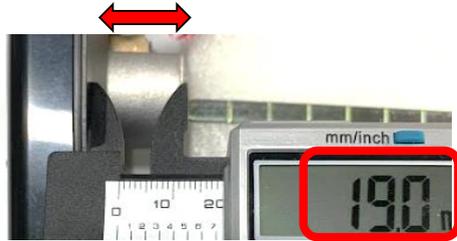
今回は戸厚が36mmです。
テールピースのカット寸法
を決めます。



■室外機「軸受け」厚み寸法



図面上：18.5mm



軸受け実測値： 19mm

■室内機 テールピース挿入穴の奥行

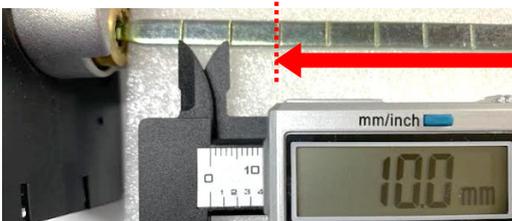


テールピースは、約20mmまでは差し込み可能

■今回のカット寸法

戸厚36mm + 室内機挿入穴20mm = 最大奥行56mm

最大奥行56mm - 軸受け19mm = カット最長寸法37mm
となります。



30mmでOK。

3つ目の目安線を糸鋸
などでカットします。

(10mmピッチで目安線が入ってます。)



テールピースカット完了



■室外機と室内機固定板を貼り合わせてネジで固定します。

①ケーブルを通す

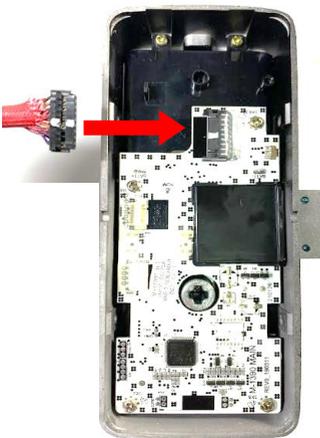
固定板の長穴が小さいため、ケーブルを通す際ケーブルに傷をつけないよう十分に気を付けてください。



②室外機と室内機固定板の水平垂直を確認しながら3か所のネジを締めてください。

3か所のネジ締めが均等になるよう、3か所を巡回しながらネジ締めを行います。

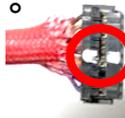
(3か所のネジ締めが均一になったら終了)



■ケーブルを室内機のコネクターに差し込みます。

※コネクターの向きに注意してください。

間違い防止に白マークを付けてあります。



■室内機を固定板に被せてネジで固定します。

テールピースを室内機に差し込みます。



【被せる際のご注意】

ケーブルの挟み込みに十分注意してください。

※室内機内に収まらなると破線となり故障の原因になります。

左右2か所のネジで固定します。

※4か所のネジが締められず浮いている場合はテールピースのカット寸法が間違っているかもしれません、再確認願います。

問題なければ、ここまでで「ほぼ完了」です。

電池を入れる前に最終確認！

非常キーを挿してデッドボルトが軽く回るか確認してください。【21ページ参照】



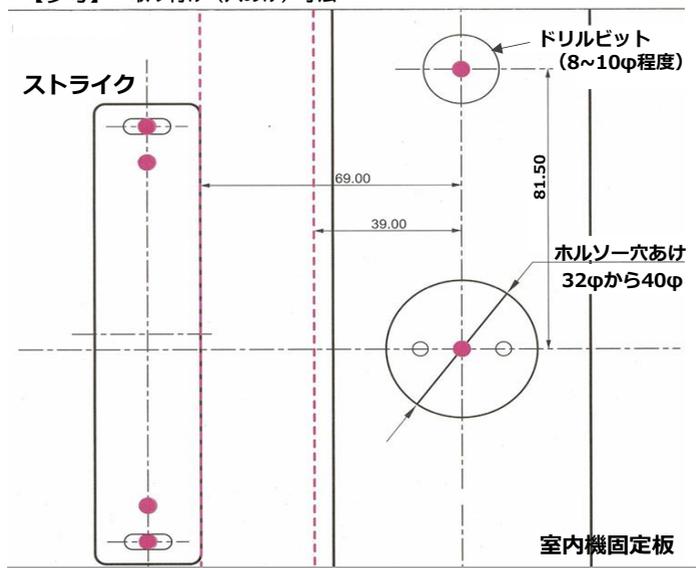
軽く回れば「完了」です。

【非常キーが回らない時】

※軽く回らないときは室内機と室外機の「軸ずれ」が要因です。再調整してください。

〈3〉 ストライクの取付

【参考】 取り付け（穴あけ）寸法



ストライクをネジで固定する。

〈4〉 取り付け完了

デッドボルトがストライクにきちんと収まっていることを確認してください。



完了

【重要】

※取り付け完了後、必ずドアを開けた状態で、登録・設定作業を行ってください。
※暗証番号の誤登録もあるため、登録後の動作テストもドアを開けた状態で行ってください。



H-N5 シリーズ 取り付け説明書

MACS
マクス株式会社

右勝手/右引き

取付する扉をご確認ください

開き戸の右勝手

吊元が右にある

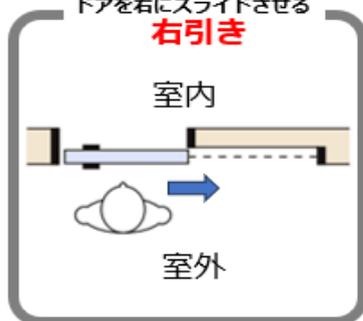
右勝手のドア



引き戸の右引き

ドアを右にスライドさせる

右引き



取付説明は、11~23ページ

開き戸/左勝手

吊元が左にある

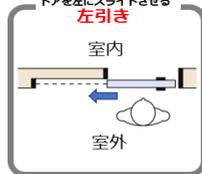
左勝手のドア



引き戸/左引き

ドアを左にスライドさせる

左引き



取付説明は2~10ページです。

右勝手/右引き 施工注意 3点

▼取付板について

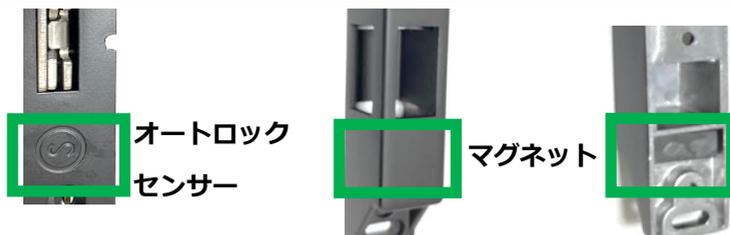


① ケーブル引き出し穴です。被覆&ケーブルを含め、スルスルとケーブルが抜き差しできない場合、室外機からの指紋/暗証番号/ICキーの通信できずが不具合が発生します。扉の開口穴に余裕を持たせてください。



② ケーブル引き出し穴の、上記の真下にある2か所の穴が室外機とのネジ止め箇所です。間違えると室外機に不具合が発生します。お気を付けてください。

▼ストライクについて



③ストライクにマグネットがあります。室内機の「Sマーク」にマグネットの位置が合わないとオートロックセンサーが検知せずオートロックが作動しません。ストライクの向きを確認ください。

※取付完了後、必ずドアを開けた状態で登録・設定を行ってください

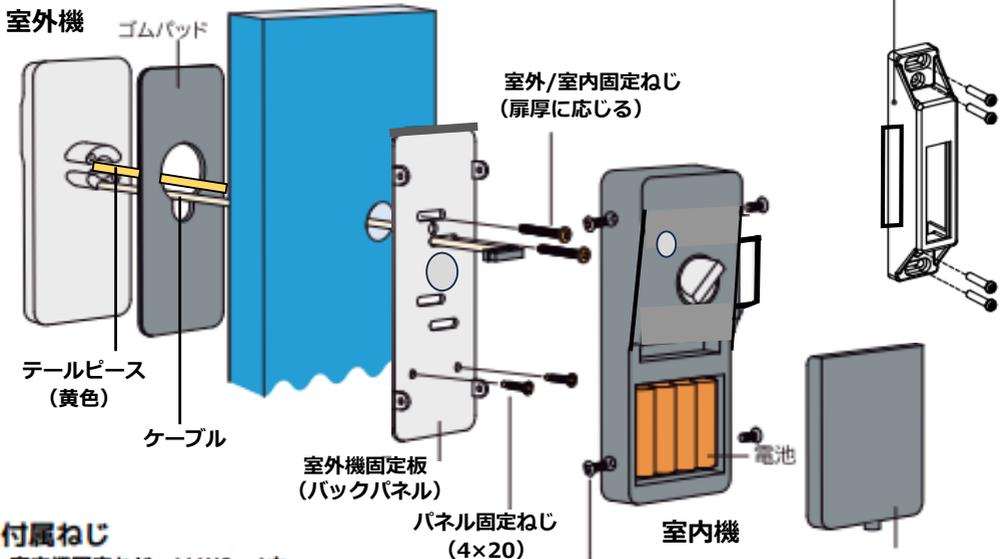
▼室外機と室内機のズレについて



反転させた場合、室内機と室外機が少しずれた状態での設置になります。

開き戸右勝手扉 引き戸右引き扉 の説明になります。
室内機を「反転」して取り付けます。

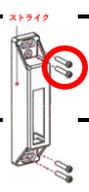
設置展開図



付属ねじ

- 室内機固定ねじ M4X8 4本
- ストライク用ドリルねじ 4X20 10本 (予備)
- 室外 / 室内固定ねじ
- 扉厚30~40 M5X30 2本
- 扉厚40~50 M5X40 2本

※六角サポーターが入っていますが、右勝手、右引きでは使用しません。

写真	用途	取り付け場所
	M5-50 2本 室内機プレートと 室外機のねじ止め	扉厚に応じて (別売り)
	M5-40 2本 室内機プレートと 室外機のねじ止め	扉厚に応じて
	M5-30 2本 室内機プレートと 室外機のねじ止め	扉厚に応じて
	P4-20 8本 ストライクのねじ止め	ねじ、予備あり 
	M4-8 4本 室内機プレートと 室内機のねじ止め	左右上下4か所止め 

◆取り付けに必要な道具（ご自身でご用意ください。）



※電動ドリル、ホルソー、ドリルビットをお持ちでない場合、セットになった「DD-01（デーデーゼロワン）」がございます。



◆製品内容物



〈室外機〉



〈室内機〉



〈ストライク〉



〈ストライクスペーサー〉



〈ICカード〉



〈単3電池〉



〈非常キー〉



トラスねじM5-40 2本
トラスねじM5-30 2本
皿ねじM4-8 4本
タッピングねじ 4-20 10本

※商品は電子錠の機種により 個々の絵（デザイン）が異なります。

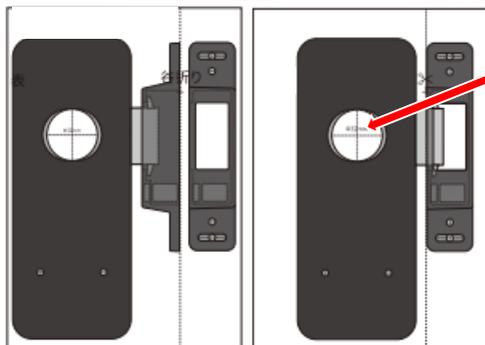
〈1〉 取付位置決め～取付穴加工

取り付ける位置を決め、マスキングテープで設置台紙を扉に貼ります。
ストライクと室内機をあてがいながら開閉確認を行います。

① 設置台紙の当て方

設置台紙は、必要に応じてカットしてご使用ください。

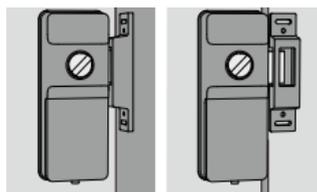
ボールペンの先などで穴を開けておくと後で印が付けやすくなります。



ホルソー穴あけ 32φ～40φ

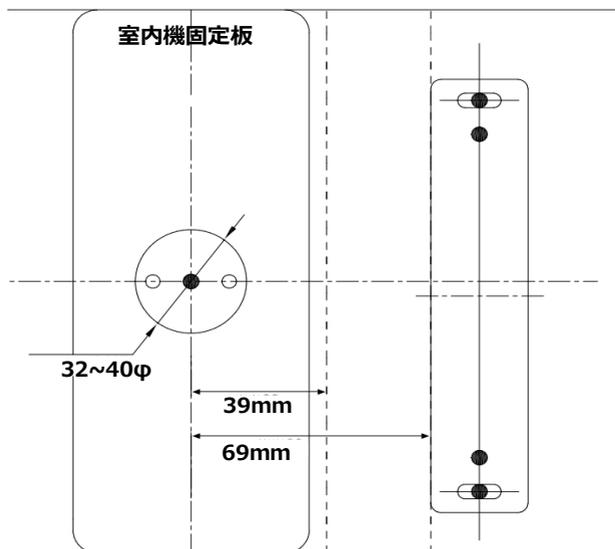


(参考資料：軸受けは実測29.6φ)



台紙を点線でカットし(ストライク部分と室内機部分を分離) マスキングテープで固定してください。ストライクと室内機を台紙に合わせて当てながらドアを開け閉めし、ストライクと室内機が干渉せず問題なく開閉できるか、デッドボルトを出し入れした際にストライクにきちんと収まるか等をチェックしてください。

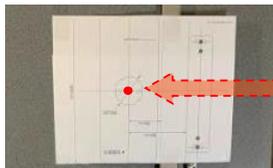
② 穴を開ける場所の中心に印を付ける



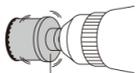
直径32~40mm の穴の中心に印を付けます。ネジ穴を開ける必要がある場合は
ネジ位置にも印を付けますが、後ほど位置を微調節する可能性があります。
ネジ留めをする直前まで、穴を開けないようにしてください。

③ 印に合わせて穴を開ける

取り付け位置を決定したら、印に合わせて穴を開ける。



直径32~40mm の室外機取り付け穴



ホルソー 32φ~40φ

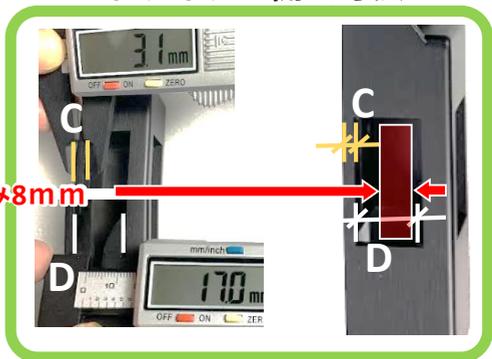
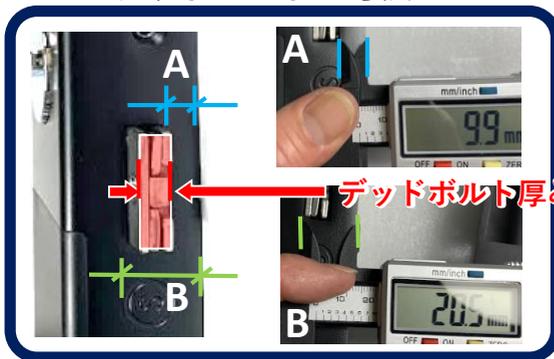
・ストライク取り付け用ネジ穴（必要に応じてドリルで穴を開けてください。）

開けた穴のエッジ部分にヤスリをかけて滑らかにしておくと、設置しやすくなります。

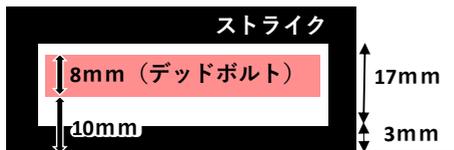
④ 室内機かさ上げプレートの可否を確認する。

デッドボルト 寸法

ストライク 開口寸法



デッドボルト厚み8mm



戸当たりが無いフラットな面での
ストライク開口部とデッドボルトの
イメージ



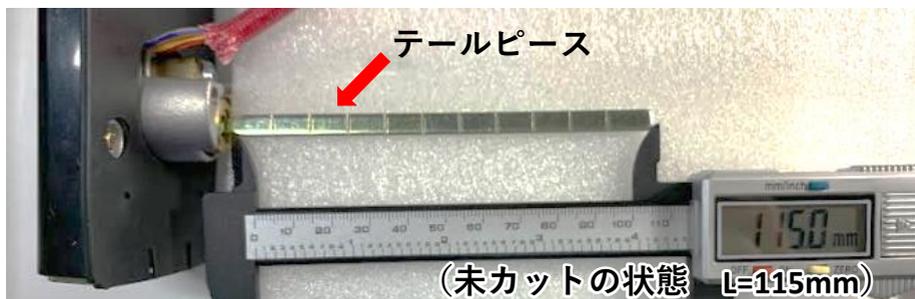
今回の戸当たりの高さ（段差）9.5mmです。
ストライクの開口部下限が3mmなので
12.5mmとなります。
今回スペーサーを1枚入れます。



厚み：5mm
室内機スペーサー

〈2〉 室外機、室内機の取付

■戸厚に合わせて テールピースをカットします。



テールピースを曲げたりすると非常キーの軸ブレが発生します。

■扉厚を測ります。

例



(ドア底面を計測ください)



今回はデジタルノギスで計測。
(±1ミリ程度の誤差は大丈夫です。)

【参考】

今回は戸厚が38mmです。
テールピースのカット寸法
を決めます。

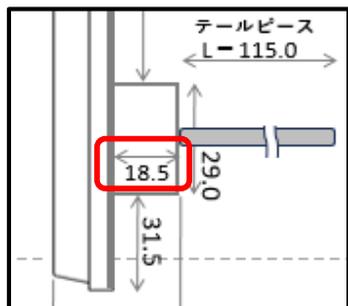
【ご注意：重要】

寸法が明確に出ない（自信が無い）場合は、
取り付け説明20ページの時に、実測で長さを測って、
テールピースをカットしてください。

(様々な条件が絡むので「現合」が一番良いです)

※カット寸法を間違えて短くすると非常キーが使えません。

■ 室外機「軸受け」厚み寸法



図面上：18.5mm



軸受け実測値： 19mm

■ 室内機 テールピース挿入穴（キー溝）の奥行



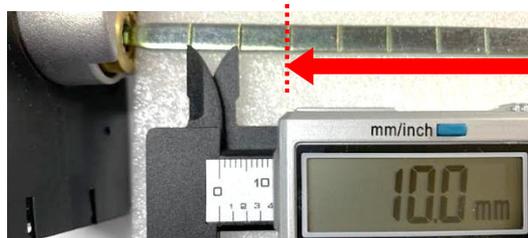
テールピースは、約20mmまでは差し込み可能

■ 今回のカット寸法

戸厚38mm + スペース5mm = 厚み合計43mm

43mm - 軸受け19mm = カット寸法24mm

24mm以上でカットとなります。



今回は、30mmでOK。

3つ目の目安線を糸鋸などで
カットします。

(10mmピッチで目安線が入ってます。)

【ご注意ください】

テールピースは室外から非常キーで解錠するための大事な解錠方法です。カットの際、反ったり、軸受けから曲がったりすると正常動作しません。室内機を固定板に取り付け後、22ページの確認を必ず行ってください。



テールピース カット完了



■室外機と室内機固定板を貼り合わせてネジで固定します。

①ケーブルを通す

固定板の長穴が小さいため、ケーブルを通す際ケーブルに傷をつけないよう十分に気を付けてください。

②室外機と室内機固定板の水平垂直を確認しながら2か所のネジを締めてください。

2か所のネジ締めが均等になるよう、相互に少しずつネジ締めを行います。

(ネジ締めが均一になったら終了)

■ケーブルを室内機のコネクターに差し込みます。

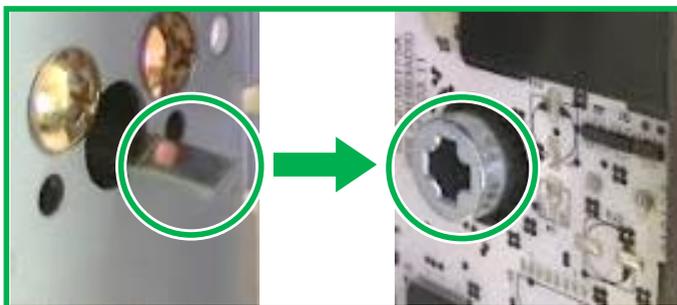
※コネクターの向きに注意してください。

間違い防止に白マークを付けてあります。



■室内機を固定板に被せてネジで固定します。

テールピースを室内機に差し込みます。



テールピースを室内機の挿入穴へ挿入。

【テールピース 室内機へ、はめ込み アドバイス】



テールピースの「挿入が難しい」「うまく入らない」とお声を耳にします。室内機サムターンを回しながらはめ込むとサクッと挿入可能な場合もあります。

【被せる際のご注意】

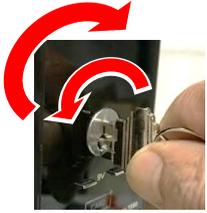
ケーブルの挟み込みに充分注意してください。

※室内機内に収まらなると破線となり故障の原因になります。

左右2か所（計4か所）のネジで固定します。

※4か所のネジが締められず室内機が壁から浮いている場合はテールピースのカット寸法が間違っているかもしれません、再確認願います。





施工完了まで もうすぐです。

■非常キーで解錠確認

・非常キーを回してカラカラと軽く回りますか？

YES

NO

考えられる原因

テールピースが長い為、室内機のキー溝の奥に当たっている
テールピースが反ったり、曲がっている。

室外機のテールピースを確認して調整ください。

・非常キーを回して室内機のデッドボルトが動作しますか？

YES

NO

考えられる原因

テールピースが短すぎて、室内機のキー溝に入っていない。

別売り 非常キーシリンダーをご購入ください。

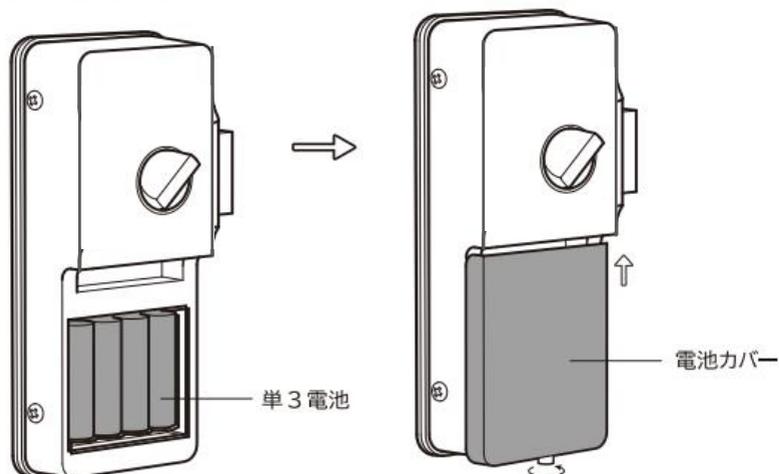
(型式：H-N5CY)

・非常時の非常キー動作確認完了です

〈3〉 動作確認

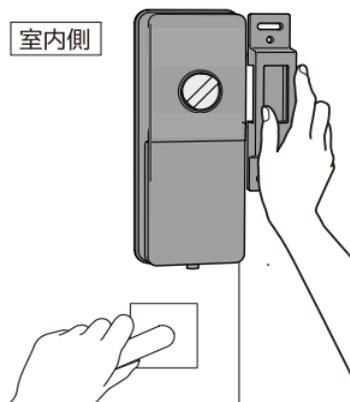
電池を挿入し、電池カバーを閉じる。

※電池の向きに注意してください。



！重要

ストライクをあてがいながら、再度ドアの開け閉めを試してください。ストライクと室内機が干渉せず問題なく開閉できるかデッドボルトを出し入れした際に、ストライクにきちんと収まるか、オートロックはきちんと作動するかを確認してください。



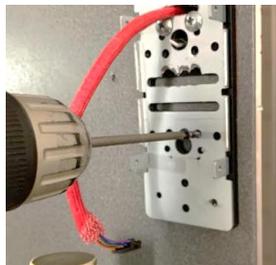
バックパネルをネジで、ドアに固定する。

ストライクと室内機の位置に問題がないことを確認後、電池と室内機（ネジとコネクター）を外して、室内機の取付手順（20ページ）の状態に戻ってください。

（ケーブルをドア内から引き出す必要はありません）

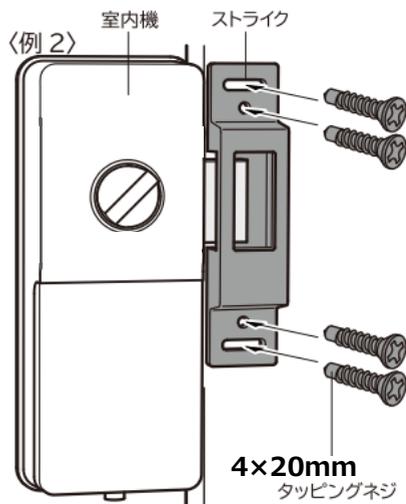
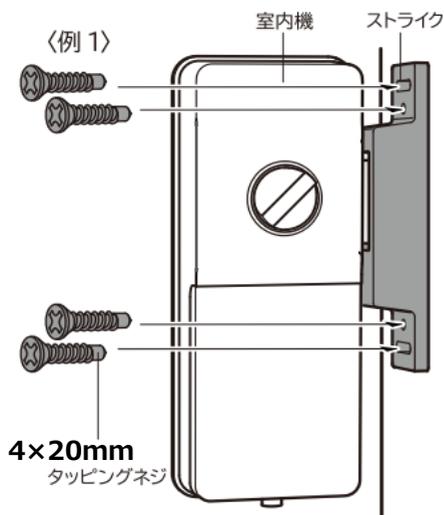
扉の材質によってネジ下穴を開ける必要がある場合はこの段階で開けてください。

早い段階で開けてしまうと微調節が利かなくなります。



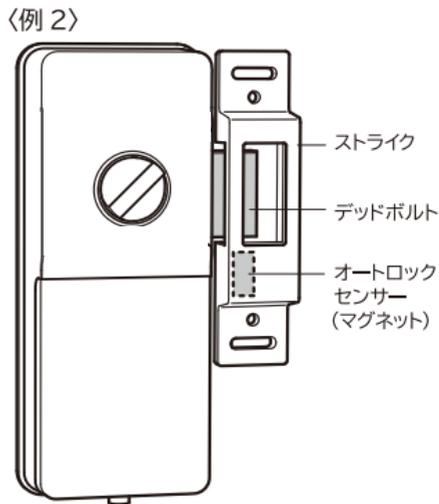
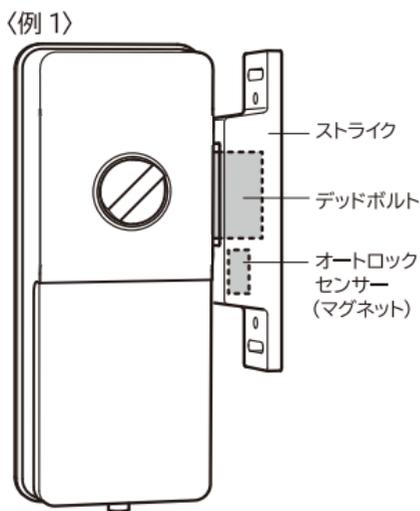
ストライクの取り付け

① ストライクをネジで固定する。



〈4〉 取り付け完了

オートロックセンサーがしっかりと感知されデッドボルトがストライクに収まっていることを確認してください。



※取り付け完了後、必ずドアを開けた状態で、登録・設定作業を行ってください。

※暗証番号の誤登録もあるため、登録後の動作テストもドアを開けた状態で行ってください。

【商品仕様】

寸法図 (室外機)	W67.5×H164.0×D17.5mm
(室内機)	W70.0×H172.0×D36.0mm
材質 (室外機)	ABS
(室内機)	アルミダイカスト
重量	室外機：255g 室内機：350g
対応扉厚 (標準)	30~60mm
(最大扉厚)	70mmまで (トラスビス M5-60 別売り)
バックセット	39~69mm
対応ICカード	Mifare ISO14443 A ICカード 型式：Min-001、Mia-001 ICキーホルダー 型式：Mik-001
電源	単三アルカリ電池4本 (エボルタ標準同梱)
非常用電源	室外機 下部にUSBコネクタ
使用温度	マイナス15°C~プラス55°C
防水仕様	室外機：IP x 5準拠 (室内機非防水)

【解錠方法】

暗証番号	パスワード設定は3~12桁で設定
ICカード	最大50枚まで登録可能
ICキーホルダー	(但し カード、キーホルダーの合計数)
リモコン	最大3個まで登録可能 (見通し15m)
非常用キー	2本
指紋認証	最大100指

【特徴】

オートロック	自動施錠、手動施錠モードの切り替え可能
自動施錠時間設定	1~8秒の範囲で施錠時間を設定可能
マナーモード解錠	都度、一回きりの無音解錠が可能
操作音	無音から8段階の音量調整可能
災害時解錠	室内温度が65°Cを超えると自動解錠
OTP (一回きり)	1回のみ使用可能なパスワード
電池切れ警告	室外機にアイコン表示 (1か月以内の交換要)
電池寿命	1日10回使用で8か月以上